

岩美町中央公民館（仮称）建設設計業務 基本設計書

HAKUTO design office



設計趣旨

新しい中央公民館は、人々が気軽に利用し、つどうことができ、新たな学びや人と人との出会うきっかけが生れる場所とする。

「つどう・むすぶ・めぐる」をテーマとして、人々が気軽に利用できる施設とするほか、自己の研鑽や地域のコミュニケーションを
活発化させることができる土台となり、「人づくり・まちづくり」をささえ、岩美町と共に育つ「まちの拠点」として計画を行う。

人が「つどう」

建屋前面に大きくイベント広場を設け、建物と共に町民の方々を迎え入れる形状とするほか、ガラス面から中の活動が見える工夫をして、
誰もが気軽に利用できる施設形態とする。

公民館、図書館両方の機能の連携を考慮し、ロビーを中心に人が集まり、各機能が利用しやすい平面計画とする。

多目的ホールはフレキシブルな用途に利用できる配慮を行う。

バリアフリーな施設として「わかりやすいこと」「使いやすいこと」「安全であること」の3つに配慮を行い、誰もが利用しやすい、
人の交流を促進する施設とする。

緑を「むすぶ」

公民館全体に出会いやすきかけ、交流を生み出すスペースを設けた計画とする。小さいスペースから大きいスペースまで、個人から団体まで
と様々な人が様々な用途で利用できるフレキシブルな場を提供できる計画として、多様な表現が可能な場を設ける。

活動の場が広がることで生まれる出会いやすきかけの「緑」により、人や活動が「むすばれる」ことで地域コミュニティの発展につながり、
「まちの拠点」となる計画とする。

交流が「めぐる」

新しい中央公民館は、施設内の吹き抜けを中心として館内の様々なスペースを自由に「めぐる」事ができる計画とする。

様々な展示や作品に触れることで生まれる刺激や交流が公民館を中心に岩美町全体へ「めぐる」ことにより、岩美町の発展を支える計画とする。

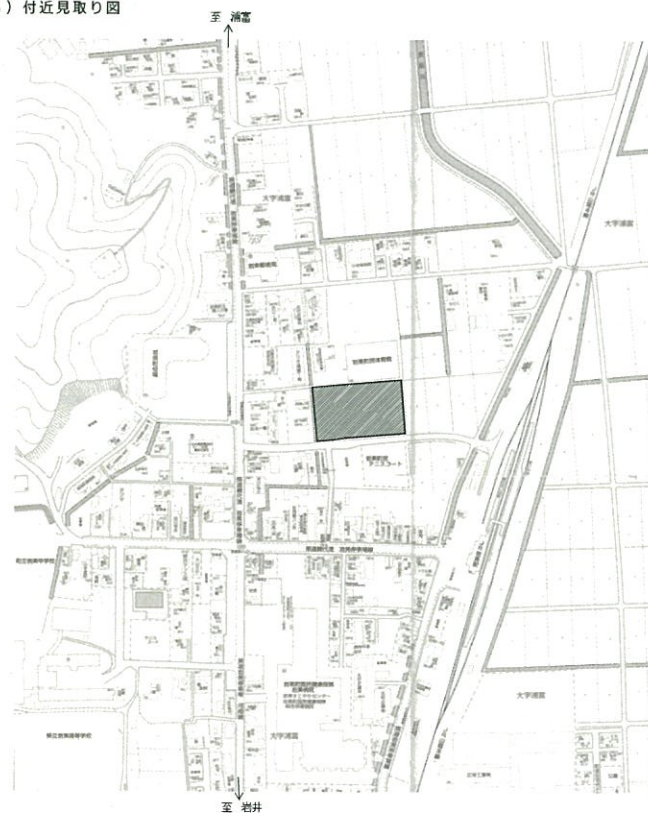
設計概要

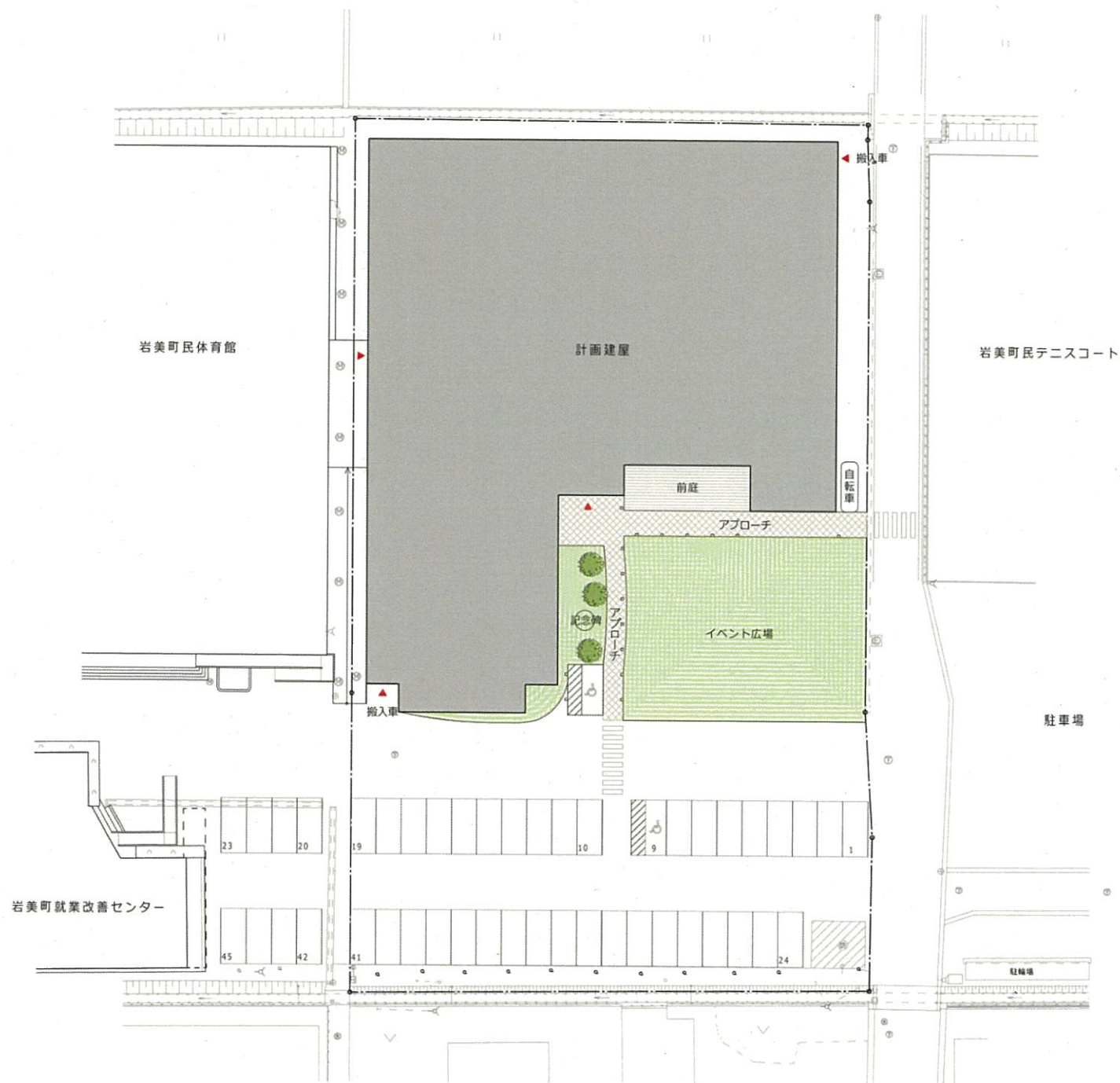
1) 建設場所 鳥取県岩美郡岩美町浦富地内

2) 用途地域及び地区の指定

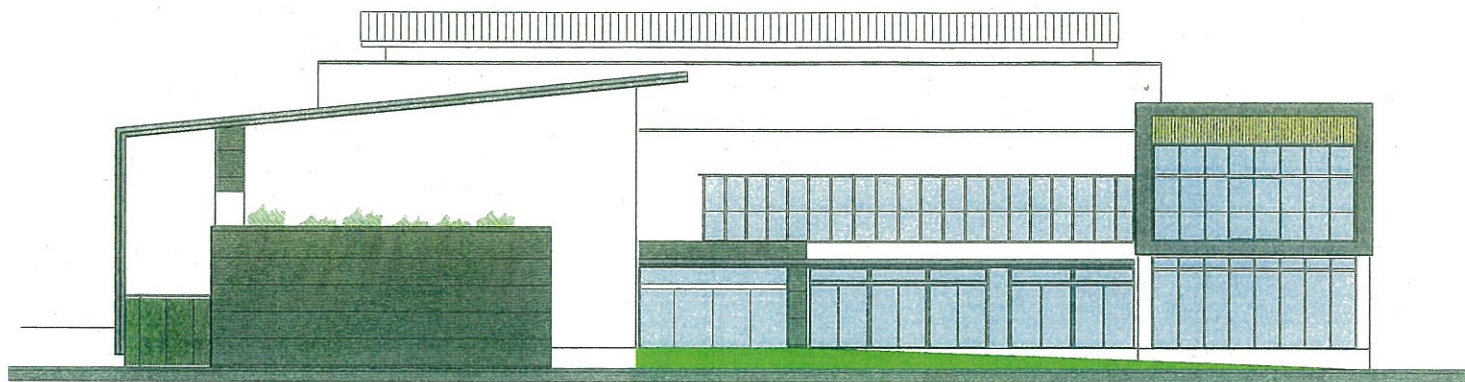
・都市計画区域内	
・用途地域	未指定
・防火地域	指定無し
・建ぺい率	70%
・容積率	400%
・その他	省工不適合判定・鳥取県建築関係条例規則・景観条例・CASBEE鳥取

3) 付近見取り図

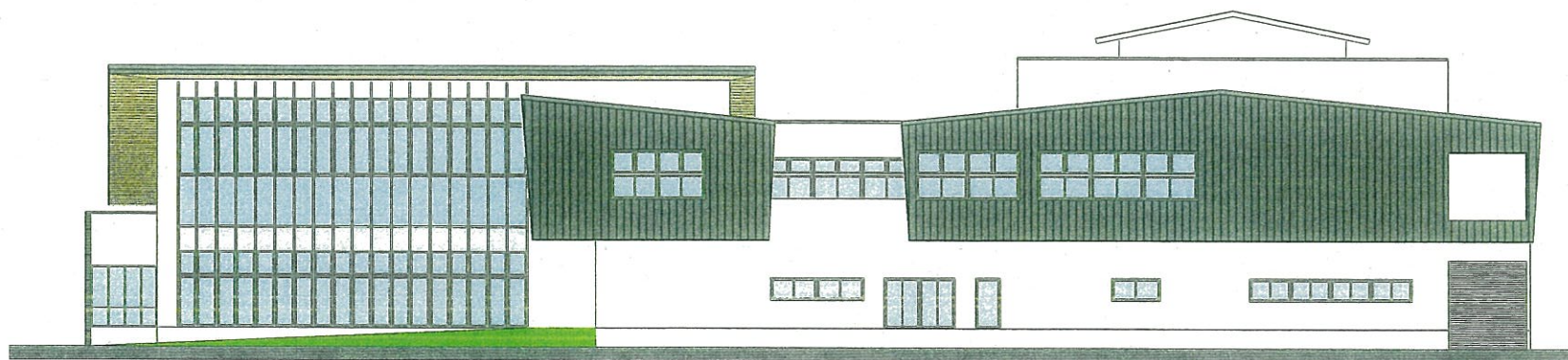








西側立面图 S=1/100



南側立面图 S=1/100

